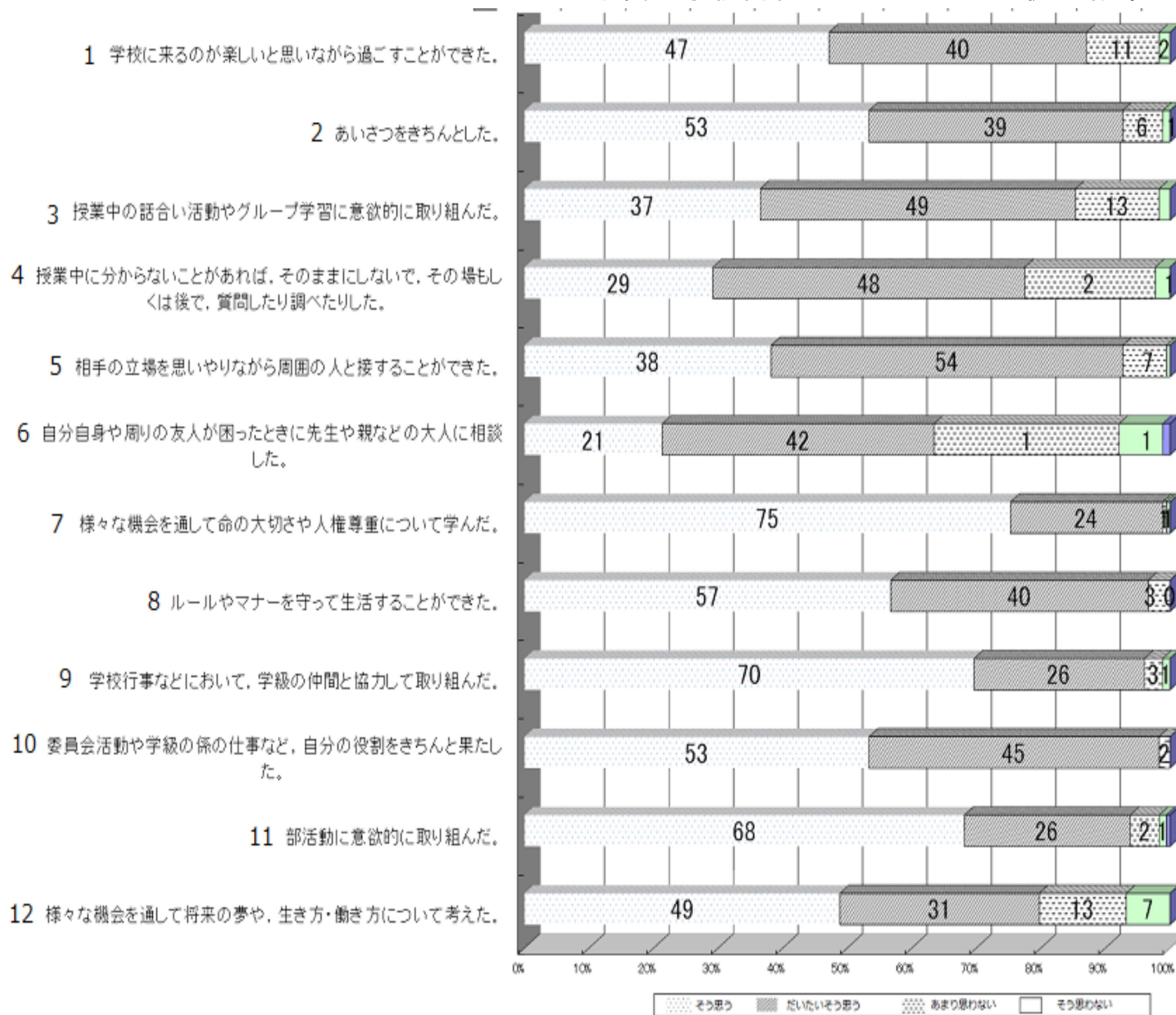


平成29年度 学校評価アンケート（生徒）結果から



【成果がみられる内容◎】

◎項目7は肯定的回答が99%と非常に高く、人権教育に関わる取組の充実を図ったことにより生徒が様々なことを学んだと考えられます。

◎項目2、5、8、9、10、11について、肯定的回答が90%以上と非常に高いことから、ほとんどの生徒が相手を思いやり、あいさつやルール等を意識して生活しながら係の仕事や部活動・学校行事等に意欲的に取り組むなど、充実した学校生活を送っていると考えられます。

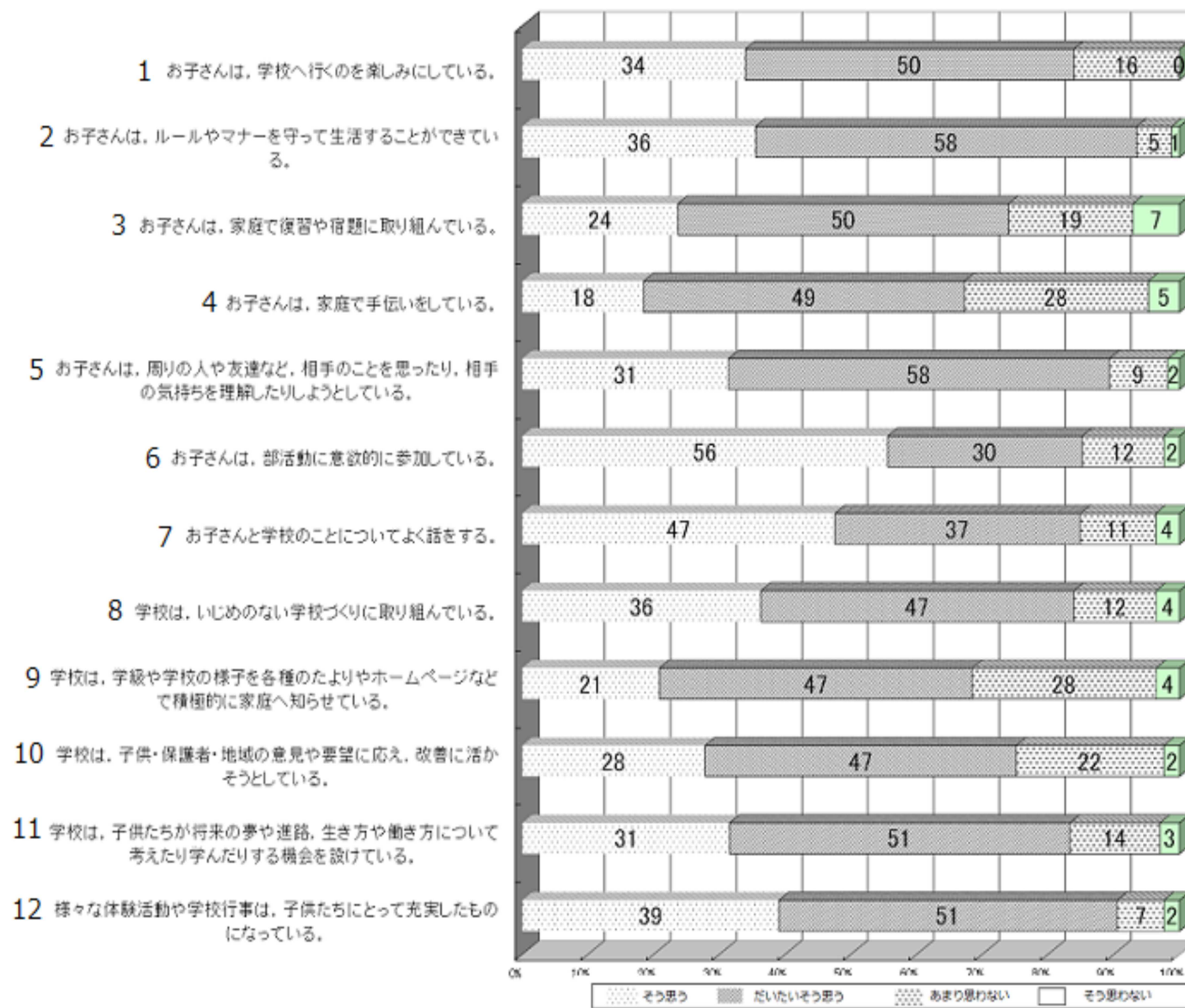
【課題がみられる内容▲と改善点◇】

▲項目6について、肯定的回答が63%と最も低いことから、困ったときに大人に相談できない生徒もいるということが推測されます。

◇教育相談や生活アンケートなど生徒が相談しやすい機会を継続して設けます。また、担任だけでなく全ての教職員が関わる中で気付いたことは、小さなことでも情報交換を行うなどして、積極的な生徒指導に努めてまいります。

▲項目4の肯定的回答が77%と低い。
◇分からないことを質問する機会やグループ等で話し合う活動を授業中や授業後に設けるよう、更なる工夫をします。また、「質問することは恥ずかしいことではなく大切なこと」と、全教師が共通して伝え、「間違いを恐れない」雰囲気作りを心がけ、学ぶ姿勢を育みます。

平成29年度 学校評価アンケート（保護者）結果から



【成果とみられる内容◎】

◎項目2と5の肯定的回答が90%程度と非常に高く、保護者の皆様もお子様が無言を守り、相手を思いやりながら落ち着いた生活をしていると感じてくださっていると思われます。

◎項目12も肯定的回答が90%と高く、学校の体験学習や学校行事について理解していただき、共感してくださっていると思われます。

◎ほとんどの項目で肯定的回答が80%以上と高く、保護者の皆様が学校の教育活動に対して御家庭でも協力的に取り組んでくださっていることが伝わってきます。

【課題がみられる内容▲と改善点◇】

▲項目4について、「そう思う」という積極的な肯定的回答が18%と少ない。

◇部活動等や家庭学習もあるため、保護者の方々が手伝いをさせることにためらいを感じているのかもしれませんが、家庭訪問や教育相談時などに、御家庭でも役割を持たせることの大切さを伝え、お願いしていきたいと思っております。

▲項目3について、肯定的回答が少ない。
◇御家庭との更なる連携や協力を得ながら、根気強く家庭学習習慣の確立に向けて働きかけてまいります。

▲項目9と10の肯定的回答が少ない。
◇皆様の意見を真摯に受け止め、改善を図るとともに、学校の取組や改善したことなどについて、学校ホームページ等を活用して更に広報・周知に努めます。